

新制御システムプラン一覧

各プランの詳細について紹介いたします。各プランに必要なアイテム類や各運転モードでの動きをまとめていますので、ご検討にお役立てください。各図のセンサーは、おもにセンサーレールを使用した場合の例ですので、ここにカーブ区間にも取付け可能な『TCSワイドレール・スラブレール用センサー』や『TCSワンタッチ装着センサー』を使用して、直線分(S70分)を省略してもかまいません。D.C.フィーダーNは、ギャップで区切った閉塞区間内のどこに差しても大丈夫ですが、極性が逆になるので向きだけは守るようにします。

凡例

G:ギャップ **1~16**:閉塞区間

列車番号:列車番号とそのスタート位置

↑ D.C.フィーダーN
F1-1→D.C.フィーダーN番号

1→ポイントコード
P1-1→ポイント番号

1→センサー
S1-1→センサー番号

D.C.フィーダーNの差し込み口と対応するD.C.フィーダーN番号

NDユニットNo.1→NDユニットアドレス(NDユニットNo.)

NDユニットNo.2→NDユニットアドレス(NDユニットNo.)

ポイントNコネクター差し込み口と対応するポイント番号

センサーコード差し込み口と対応するセンサー番号

※両端が行き止まりとなるプランには、(1423)エンドレールE(LEDタイプ2)(F)の使用をおすすめします。両端部分にホーム等を設置する際に有効長を長く確保できる上、オーバーランした場合はレールへの通電を遮断します。プラン図の一部には、右図のようにそれを使用した場合を示したものがああります。

↑ (1423)を使用する場合のD.C.フィーダーN

F1-1→(1423)を使用する場合のD.C.フィーダーN番号

速:優等列車を含む速達列車 普:普通列車 試:試運転列車 回:回送列車

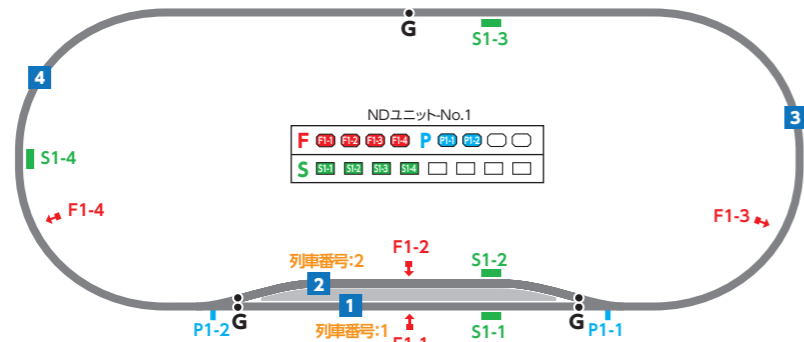
1:発車 3:走行 4:停車 1:プログラムスタート時と終了時に停車中 ...:繰り返し

※番号は、区間番号を示します。

1-スタートと終了 1-同期
2つの列車が同時に発車するなど、動きのタイミングが同期。
この枠がない場合は、1つ先の区間が空いていれば自動で発車。

TNOSプラン1

レールパターンA+Bをベースにしたプランで、ベーシックセットやレールセットをベースに作ることができます。一方方向へ走るシンプルなプランで、交互に2列車が走行したり、駅で追い越しを行ったり、駅の本線と待避線の列車を入れ替えるモードを用意しています。



運転モード

- 交互運転

普 列車1	1 3 4 2 1 1 3 4 2 1
普 列車2	2 2 3 4 2 2 3 4 2
- 追い越し1

速 列車1	1 1 3 4 1 3 4 1
普 列車2	2 2 3 4 2 2 3 4 2
- 入れ替え

普 列車1	1 1 3 4 2 2 3 4 1 1
普 列車2	2 2 3 4 1 1 3 4 2 2
- 試運転1

試 列車1	1 3 4 2 3 4 1
-------	---------------

必要アイテム一覧

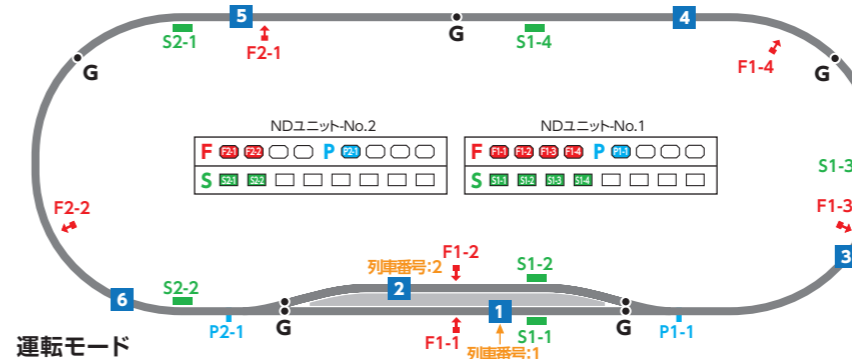
コントロールユニット	1台
NDユニット	1台
センサー	4個
ギャップジョイナー	10個
D.C.フィーダーN	4個

TNOSプラン2

●基本形

対応運転モード **モードグループ1**

レールパターンA+Bをベースにしたプランです。線形はTNOSプラン1と同様ですが、閉塞区間が2個分多いので、列車の渋滞が発生しにくく、スムーズな走行が可能です。このプランでは、基本形とヤード部分を追加した発展形も用意しており、基本形では「モードグループ1」が可能です。



運転モード

モードグループ1

- 交互運転

普 列車1	1 3 4 5 6 1 1 3 4 5 6 1
普 列車2	2 2 3 4 5 6 2 2 3 4 5 6 2
- 追い越し1

速 列車1	1 1 3 4 5 6 1 3 4 5 6 1
普 列車2	2 2 3 4 5 6 2 2 3 4 5 6 2
- 入れ替え

普 列車1	1 3 4 5 6 2 2 3 4 5 6 1 1
普 列車2	2 2 3 4 5 6 1 1 3 4 5 6 2
- 周回運転 3周

普 列車1	1 3 4 5 6 1 3 4 5 6 1 3 4 5 6 1
普 列車2	2 2 3 4 5 6 1 2 3 4 5 6 1 2 3 4 5 6 1
- 各駅停車 3周

普 列車1	1 3 4 5 6 1 1 3 4 5 6 1 1 3 4 5 6 1
普 列車2	2 2 3 4 5 6 1 2 3 4 5 6 1 2 3 4 5 6 1
- 緩急接続

速 列車1	1 3 4 5 6 1 3 4 5 6 1 3 4 5 6 1
普 列車2	2 2 3 4 5 6 1 1 3 4 5 6 2 2
- 試運転1

試 列車1	1 3 4 5 6 2 3 4 5 6 1
-------	-----------------------

モードグループ2

- ヤード入替1

回 列車1	1 1 3 4 5 6 2 2 3 4 5 8
回 列車2	2 2 3 4 7 7 4 3 1 1
回 列車3	8 8 4 3 1 1 3 4 5 6 2 2
- ヤード入替2

回 列車1	1 1 3 4 5 6 1 3 4 5 6 2 2 3 4 5 6 1 3 4 5 8
回 列車2	2 2 3 4 5 6 1 3 4 7 7 4 3 1 1 3 4 5 6 2 2
回 列車3	8 8 4 3 1 1 3 4 5 6 1 3 4 5 6 2 2
- 試運転2

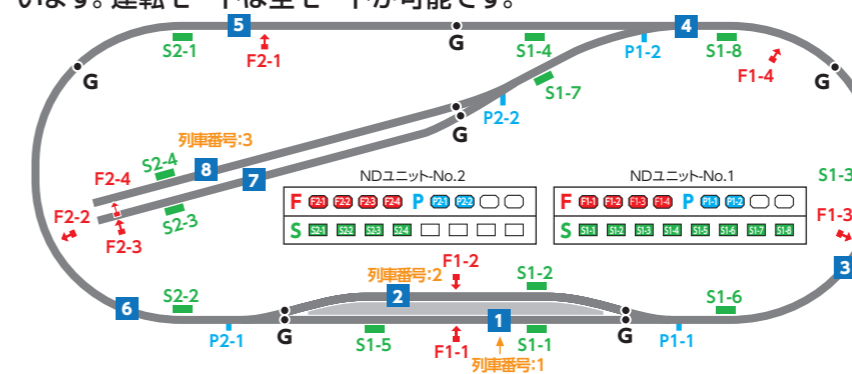
試 列車1	1 3 4 5 6 2 3 4 5 6 1 3 4 7 7 4 3 1 1 3 4 5 6 1 3 4 7 7 4 3 1 1 3 4 5 6 1 3 4 7 7 4 3 1 1
-------	---

●発展形

対応運転モード

基本形にヤード部分を追加したものです。ヤードの出し入れは、入出庫をイメージしています。運転モードは全モードが可能です。

モードグループ1
モードグループ2



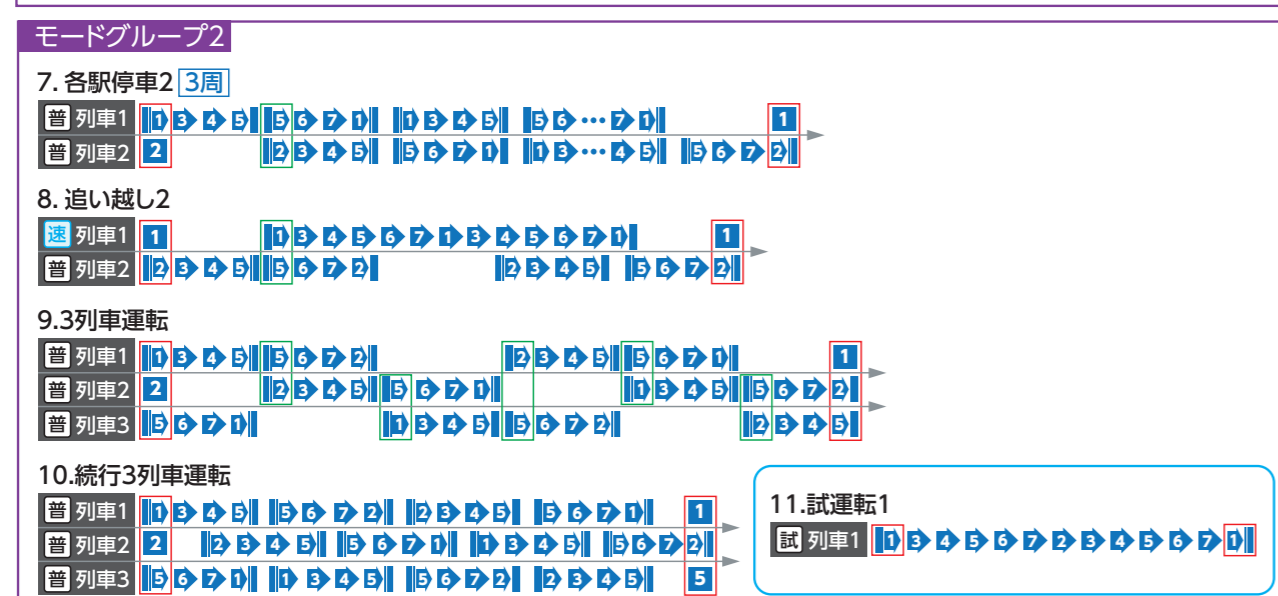
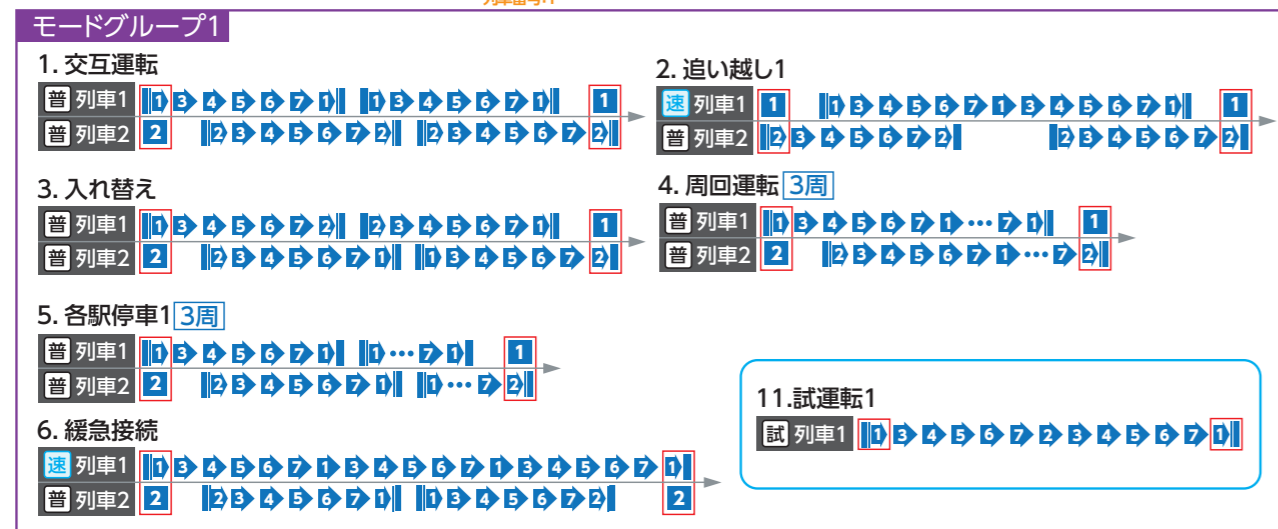
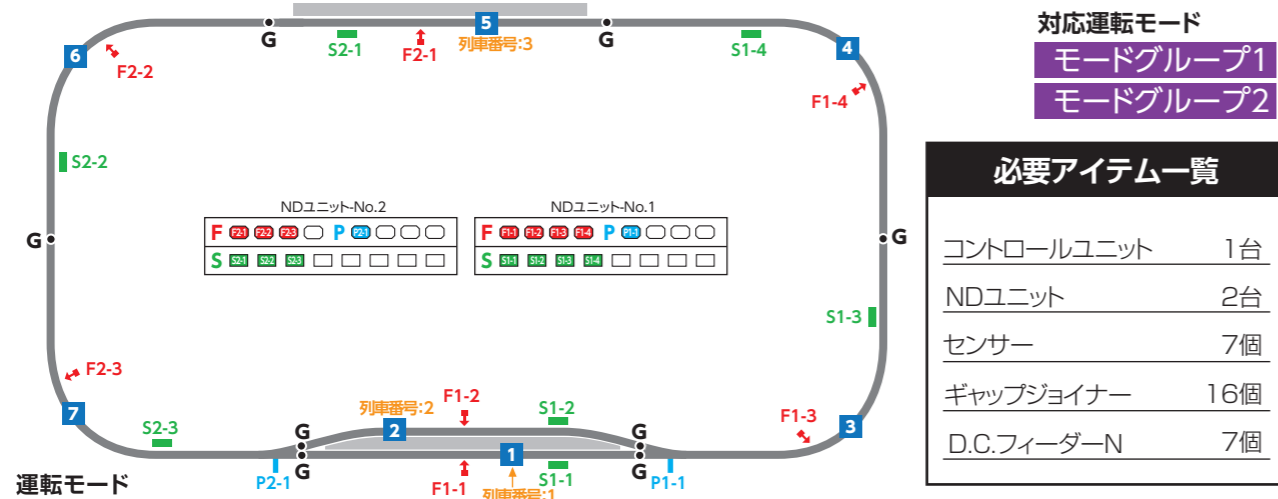
必要アイテム一覧

コントロールユニット	1台
NDユニット	2台
センサー	12個
ギャップジョイナー	18個
D.C.フィーダーN	8個

TNOS プラン 3

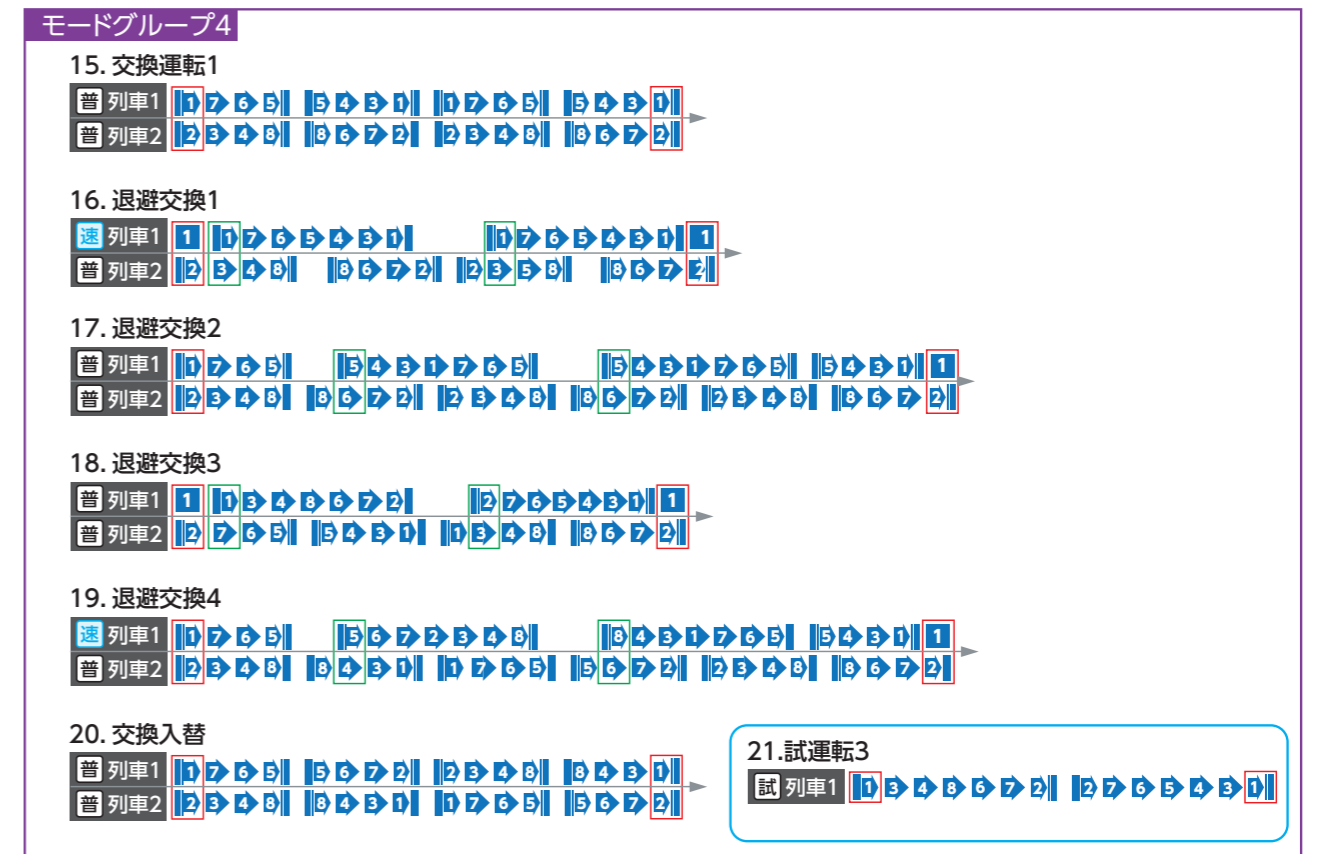
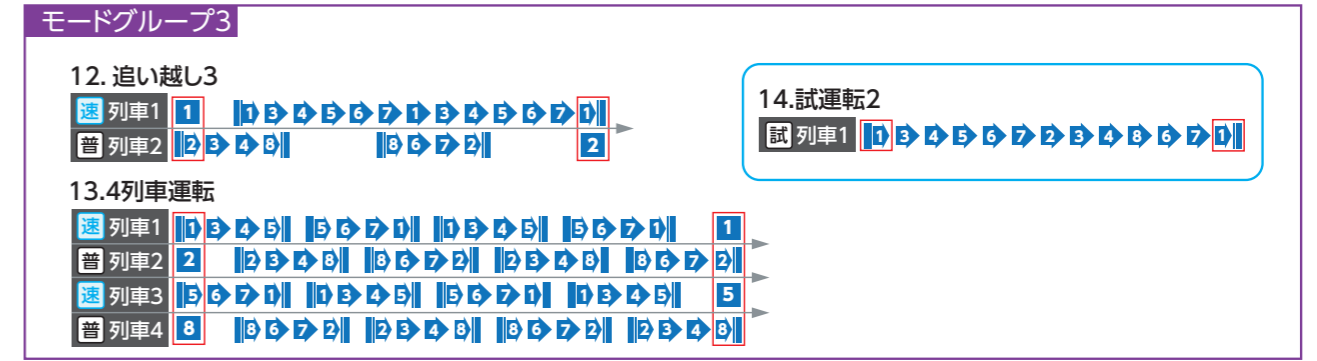
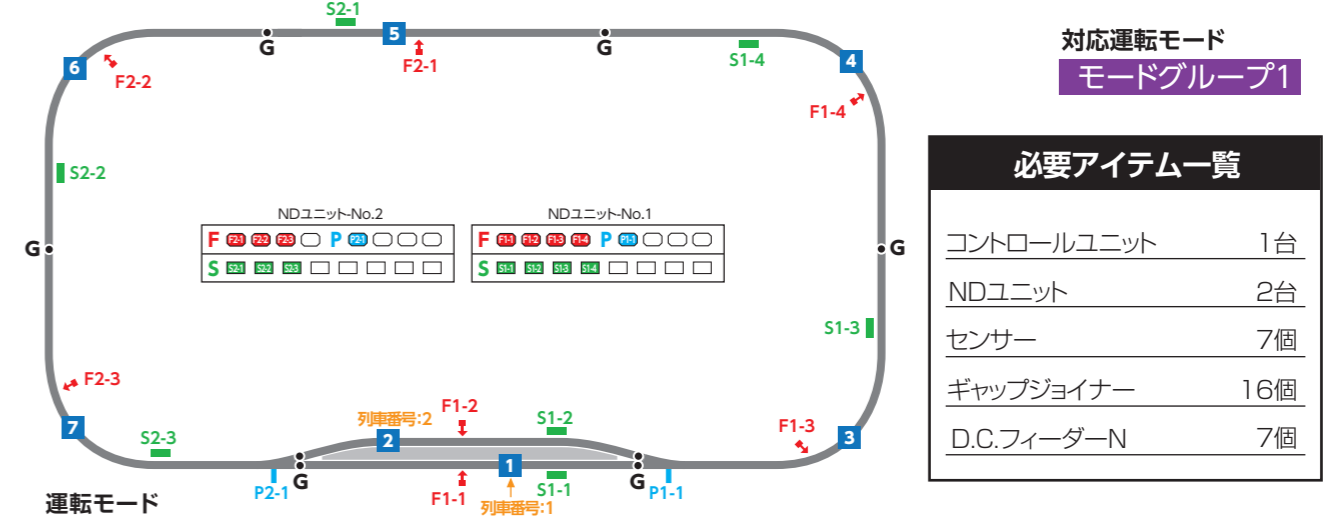
待避線のある駅と対向式ホームの駅を設けたパターンです。運転モードも多数あり、さまざまな運転形態が楽しめます。このプランでは基本形2種と、駅の配置や走る向きが異なる2種の発展形を用意しています。運転モードは基本形1が「モードグループ1、2」、基本形2は「モードグループ1」、発展形1では「モードグループ1~3」、発展形2では全モードが可能です。

●基本形 1：駅が対向式と島式（一方方向へ走行）



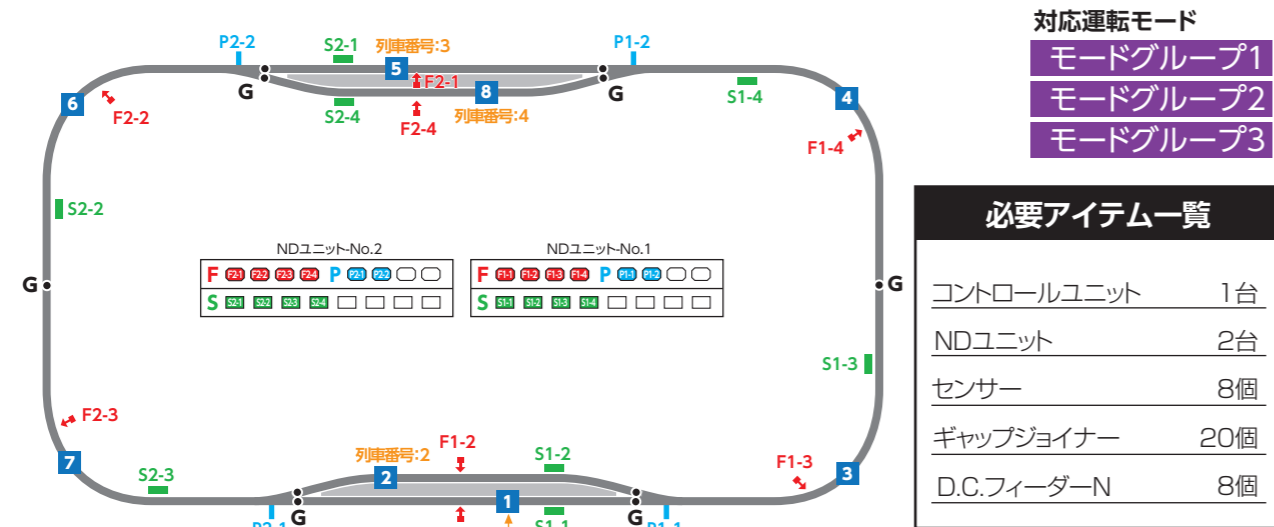
●基本形 2：駅が島式1つ（一方方向へ走行）

駅が1つのパターンで、一方方向に走るプランです。2列車で手軽に運転が楽しめ、6つの運転モードに対応しています。線形はTNOSプラン2の基本形に近いですが、閉塞区間が1個分多いので列車の渋滞が発生しにくく、スムーズな走行が可能です。



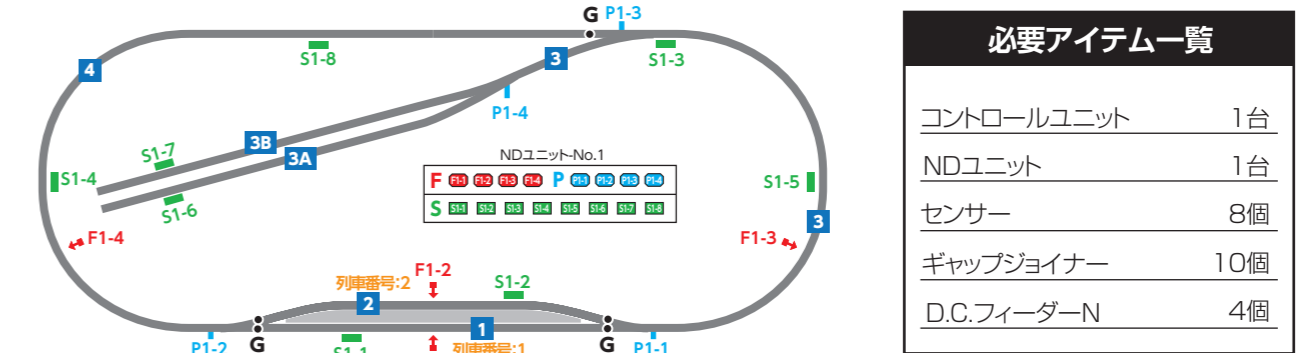
●発展形 1：駅が島式 2 つ（一方方向へ走行）

駅は島式ホームが2つのプランで、12種の運転モードに対応しています。一方方向の運転で楽しみたいという方におすすめです。4列車が同時に走るシーンは壮観です。

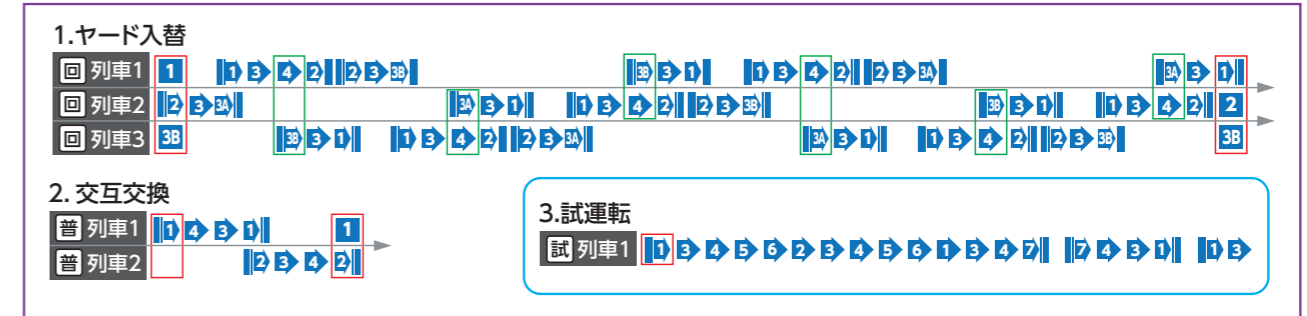


TNOS プラン 4

レールパターンA+B+Bをベースにしたヤード付のプランで、ベーシックセットやレールセットをベースに作る事ができます。TNOSプラン2と異なりヤード部分を1つの閉塞区間としていますので、NDユニットは1個使用となっています。ヤード部分はポイントの開通状況で片方は通電しませんので、その際ライト類は消灯します。



運転モード



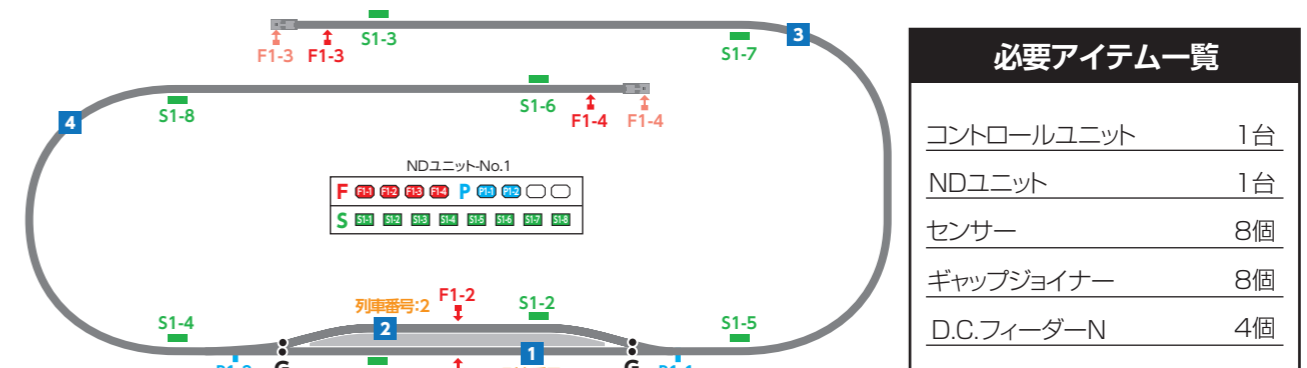
●発展形 2：駅が島式 2 つ（両方向へ走行）

発展形1と同様に島式ホームの駅が2つですが、両方向に走らせての交換運転も可能なプランです。TNOSプラン3の中で、最も多くの運転モードが楽しめます。



TNOS プラン 5

折り返し交換運転が楽しめる単線のプランです。中間にある駅で列車が行き違いをします。ローカル線や第3セクターの再現に最適な中間駅に2列車が停車するモードと、特急との行き違いでよく見られる片方の列車が通過するモードがあります。



運転モード

